

5期目も

住民の願いで政治を動かす 走る県議

千葉県議会議員

日本共産党

みわ よしみ News

No.15

2019年9月16日



Web <http://www.miwa-3838.jp/>

@MiwaYoshimi

みわ由美

検索

松戸市議会議員 ●うつの 史行 ●平田 きよみ ●山口 正子 ●ミール 計恵



県内走り、救援・復旧に全力! 停電、断水続く特養ホームを訪問

募金にご協力を!
詳細は左下をご覧ください

9日未明に千葉県を通過した台風15号による強風で、多数の停電・断水をはじめとした被害が続いています。日本共産党千葉県委員会は対策本部を立ち上げ、救援活動に取り組んでいます。

被災の長期化で、多くの県民の命の危険があり、被害が広がる恐れがあります。



ゴルフ場の鉄塔などが倒れた現場(市原市)を視察するみわ県議(左から3人目)、畑野衆院議員、浅野党県副委員長、党市原市議団

みわ由美県議は、11日に日本共産党の志位和夫委員長、畑野君枝衆院議員らと被災地をまわり、出された実態、要望を県・国に伝えました。

13日には、みわ県議は椎葉寿幸党県副委員長とともに、各自治体や住民から聞き取るなどした情報を千葉県災害対策本部に提供しました



11日、県防災危機管理部長から聞き取りをするみわ県議(左から2人目)志位委員長、畑野衆院議員、齊藤前衆院議員ら

断水が続き連絡がとれなくなっていた市原市の特別養護老人ホームを訪ねました。ランタンの明かりで過ごし、食料も乏しい状況に「取り残された感じ」と施設長は語りました。



まっくらな特養ホームを訪ねたみわ県議

富津市では「防災無線バッテリーが弱くなり、必要な情報を知らせられなくなっている」という訴えが、千葉市花見川区などの停電地域では「情報が全く伝わってこない」「広報車を出してほしい」との声が寄せられたことを紹介。また、鋸南町では、電源車を福祉・高齢者施設に配車してほしいとの要望がだされ、富津市、木更津市、印西市、鋸南町などで「ブルーシートが不足している。もっとほしい」との声があがっていることなどを伝えました。県の担当者は、ブルーシートの不足について、「各自治体から要望があれば、追加で支給します」と述べました。

台風15号の救援募金にご協力を

日本共産党は、被災者救援のための募金を受け付けています。お預かりした募金は、日本共産党の政治活動とは区別し、その全額を被災者の救援に充てます。

募金は下記の郵便振替口座に送金してください。

▼口座番号:00230-9-55264
名義:日本共産党松戸・鎌ヶ谷地区委員会財政部
※通信欄に「台風15号災害救援募金」と明記してください。手数料はご負担願います。



千葉県災害対策本部に要望を伝えるみわ県議、椎葉県副委員長

「共産党として宣伝カーを使って、避難所、給水や充電ができる場所をお知らせして回っています」と紹介すると、「たいへんありがたいです」と感謝していました。

裏面もご覧ください

市民と野党の共闘でアベ暴走ストップ!



前衆議院議員
さいとう和子

JCPサポーター募集中 詳細は
<http://www.jcp.or.jp/supporter/>



日本共産党発行



日刊●月 3497円
日曜版●月 930円

救援、被災についてのご相談はみわ事務所(047-349-1544)にどうぞ

避難所で

「お風呂に入りたい」被災者の涙の訴えに決意新た



9月12日、みわ由美県議は、はたの君枝衆院議員、党市原市議団と市原市の避難所を訪問しました。避難している女性に「一番困っていることは？」と尋ねると、「おにぎりは有難いけど温かい食事がほしい、お風呂に入りたい」と訴えました。「県消防学校が明日からお風呂を開放しますが」とみわ県議が話すと「ここから四キロも離れているから無理」とのことで、地元の加藤市議らと協議し、その場から県に「バス運行と女湯が少ないことに対応を」要望し、その後市によるバスが実現しました。

「将来の夢は？」との問いに女性は「歌手になって苦勞している母や姉を助けて」と涙ぐみました。母娘の三人家族で日頃も厳しい状況のなかで懸命に頑張る姿に胸がつまり、早く救援・支援をと決意を新たにしました。

松戸駅東口で救援募金に7万円の募金ありがとうございました

9月14日(土)午後5時から、松戸駅東口で、日本共産党松戸・鎌ヶ谷地区委員会が「台風15号被害者救援募金」活動を行い、16人が参加し、7万円余の募金をお寄せいただきました。

みわ由美県議(一番左)、山口正子市議(左から2人目)、椎葉寿幸党県副委員長(同3人目)などが、マイクで募金の訴えを行いました。訴えを聞いて募金をしたお母さんに続いて、小さな娘さんが100円を募金するなど、約100人の方に募金のご協力をいただきました。



山武市へ支援物資をお届けしました

9月16日、日本共産党松戸・鎌ヶ谷地区委員会はお寄せいただいた募金で食料品、水、電池などを購入し、停電・断水が続く山武市へお届けしました。

並木幹男山武市議(写真右から2人目)の案内で、宣伝カーで「お困りごとはありませんか」とアナウンスしてまわると「防災無線が聞こえない」など、いくつもの要望が寄せられました。「こんなところまで来てくれて助かります」と涙を流す方もいました。



長引く停電のなか継続的な支援が必要です。引き続き、支援活動に取り組んでいきます。

日々の活動はTwitterでお知らせしています



みわ由美(千葉県議会議員・松戸市 日本共産党)

@MiwaYoshimi

2019年9月12日

#助けてチバ

約100名特養老人ホーム停電断水まる3日間

熱7人うち熱中症や、停電で認知症の方パニック転倒2人救急搬送!

で、昨日東北青森から電源車がやっと来た。



@MiwaYoshimi フォローをお願いします